

染料：酸性染料、塩基性染料、直接染料、有機溶剤系染料

その他の名称： 規制/禁止染料、直接染料、特定の染料には多くの商標名がある

CAS 番号	物質
3761-53-3	C.I.アシッドレッド 26
569-61-9	C.I.ベーシックレッド 9
548-62-9	C.I.ベーシックバイオレット 3

リストは「追加情報」に続く

しばしば見つかる場所

- 動物性繊維（ウール、アルパカ、シルクなど）
- 植物性繊維（綿、亜麻、麻など）
- 合成繊維（ナイロン、アクリル、その他）
- ポリマー用途（有機溶剤系染料）

酸性染料、塩基性染料、直接染料、有機溶剤系染料は、天然繊維や合成繊維を染色するのに使われる幅広い種類の有機染料を代表するものです。

サプライチェーンにおける使用

この種類の染料は、さまざまな繊維や材料に幅広く使われます。

酸性染料は水溶性で、主にウール、シルク、ナイロンなどの繊維に使われるアニオン性染料です。

ベーシック染料も水溶性で、主にアクリル繊維に使われるアニオン性染料です。

直接染料は、綿、麻、セルロース系などの天然繊維の染色や、ディップダイなどの特殊な加工に用いられます。

有機溶剤系染料は有機溶剤に溶け、天然繊維や合成繊維の染色に使われます。¹ネイビーブルー染料は、皮革や生地を染色するための特定の染料の混合物です。²

なぜいくつかの酸性、塩基性、直接染料が制限されるのか

- 世界の主要マーケットでは、それらの染料が残留することを法律で規制しています。
- ここに記された染料は、さまざまな毒性に関する疑念が持たれています。それらは、染料そのものに由来するものと、染料が分解されてもっと有害な物質に変化する場合があります。
- リストに記載された染料の毒性は、発ガン性、突然変異、生殖機能障害や、水生毒性、皮膚への接触による危険性なども含みます。
- ネイビーブルー染料は、水中動物に長期間にわたり非常に毒性の高いものであり、皮膚過敏症の疑いなど、複数の懸念があるため、規制されています。
- 多くの化学物質の基金情報は、次の外部データベースより入手できます。
 - GESTIS 物質データベース：[こちら（外部リンク）](#)
 - 米国国立医学図書館：[こちら（外部リンク）](#)
 - US OSHA 職業的化学データベース：[こちら（外部リンク）](#)

サプライヤーからの基準をみたした材料の仕入れについて

- サプライヤーに対し、貴社が現行の AFIRM の制限物質リストの基準を満たした材料を求めていることを説明してください。³
- サプライヤーに対し、材料基準適合書または、外部ラボでの試験レポートを提出するよう依頼してください。
- 材料が入荷した際、現行の AFIRM の制限物質基準に合致しているか、リスク評価テストの実施を検討してください。
- この情報シートを、貴社の材料メーカーと共有し、彼らが貴社の仕入れ要求を理解できるようにしてください。

化学物質サプライヤーからの 基準をみたした化学品の仕入れについて

- すべての配合について、現在の GHS の要求を満たした SDS の提出を依頼してください。
- 貴社のサプライヤーに、適用可能な場合は、貴社が現行の ZDHC（有害化学物質排出ゼログループ）の製造時制限物質リストに合致した配合を求めていることを説明してください。⁴
- 化学品のサプライヤーと、貴社の生産ニーズに合致した、安全な代替品がないかどうか話し合ってください。
- 配合品を調達する前に、その化学物質の特性を検証し、防御用具、化学品保管施設、施設エンジニアリング管理、関連した取り扱いおよび廃棄施設が、その化学品に対して適当なものかどうか確認するようにしてください。
- 染料レシピの配合リストを確認し、それらの染料が、どのカラーシステムにおいても使用禁止になっていないことを確認してください。

より安全な代替品

市場にはそれらの代替となる染料が多くあります。このリストに記載のどの染料も、代替品が無いということはありません。

評判の良いメーカーは、このリストに記載の染料を含まない、持続性のある代替品を示してくれるでしょう。選択した代替品は ZDHC（有害化学物質排出ゼログループ）の製造時制限物質リストおよび AFIRM の制限物質リストの基準に合致していなければなりません。

追加情報

ECHA's のホームページで高懸念物質候補リストを確認してください。多くの制限物質の一覧を見ることができます。

<https://echa.europa.eu/candidate-list-table>

CAS 番号と物質名の最初のページからの続き：

CAS 番号	物質
569-64-2	
2437-29-8	C.I.ベーシックグリーン 4
10309-95-2	
632-99-5	C.I.ベーシックバイオレット 14
2580-56-5	C.I.ベーシックブルー 26 (ミヒラーケトンが 0.1%より多いのもの)
1937-37-7	C.I.ダイレクトブラック 38
2602-46-2	C.I.ダイレクトブルー6
573-58-0	C.I.ダイレクトレッド 28
16071-86-6	C.I.ダイレクトブラウン 95
60-11-7	4-ジメチルアミノアゾベンゼン (C.I.ソルベントイエロー 2)
6786-83-0	C.I.ソルベントブルー4
561-41-1	4,4'ビス (ジメチルアミノ)4''-(メチルアミノ)トリチルアルコール (C.I.ソルベントバイオレット 8)
118685-33-9	ネイビーブルー：コンポーネント 1：C39H23ClCrN7O12S.2Na
割り当てなし	ネイビーブルー：コンポーネント 2：C46H30CrN10O20S2.3Na



化学物質情報シート
2021年3月2.0版

参照資料

- ¹ Vigo, T.L. 繊維の加工および性質：調整、染色、仕上げ、性能、Elsevier Science、BV、2002年。
- ² EU 委員会指令、2003/3/EC、2003年1月6日。指令 76/769/EEC への別表 I に追加された物質、<https://eur-lex.europa.eu/legal-content/EN/TXT/?uri=CELEX%3A32003L0003>
- ³ アパレルとフットウェア国際的な RSL マネジメントグループ規制物質リスト (AFIRM RSL) <http://afirm-group.com/afirm-rsl/>
- ⁴ ZDHC 製造時使用制限物質リスト (ZDHC MRSL) https://www.roadmapzero.com/mrsl_online/